

令和6年度 第10回 朝日丘地域会議 会議録

■日時 令和7年2月13日(木) 午後6時30分～7時50分

■場所 朝日丘交流館 2階 21会議室

■出席者 <委員> 春日井 輝政 日高 博憲 北村 親樹
都築 正孝 永田 達也 縄村 恵子
日高 克二 深井 弘司 山本 チエ子
永山 哲 塩谷 耕一 鈴木 哲也
<欠席者> 大岩 高也 北垣 啓子
<事務局> 杉浦 智文(挙母事務所長) 塚田 征弘(地域支援課 担当長)
田中 和香(地域支援課 書記)

- 次第
- 1 開会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 解決策の検討(朝日丘防災ガイドブックの活用案)

■議事(要約)

3 解決策の検討(朝日丘防災ガイドブックの活用案)

防災ガイドブックを活用するイベントや、防災意識を高めるためにできることについて、より具体的な意見となるよう詳細に協議をした。

両グループの共通事項：地域の人々の防災意識・自助力を向上させるために、朝日丘防災ガイドブックを活用し、イベントや啓発活動を行う。

○会長グループ

- ・子どもや高齢者を中心とし、消防や市に出前講座、笑劇波などに防災講演会を実施してもらう。(自治区の防災訓練や盆踊り等)
- ・防災ガイドブックの内容について、女性会やサークル等で意見交換(他地区との交流も可)、イベントでクイズを実施し、理解を深める。
- ・カーマに協力をお願いし、防災グッズの割引や、自治区を注文受付の場とし共同購入をして、防災グッズの購入を促す。

○副会長グループ

- ・交流館のフェスタや、自治区の盆踊りで防災ブースを設け、アンケートやクイズを実施。
- ・防災まつりを開催し、防災関係の企業や災害の疑似体験などを実施。
- ・カーマに協力してもらい、家具の転倒防止器具の販売をしてもらう。
- ・集客には、景品の配布をしたり、キッチンカー、企業(ミスド)に協力をお願いする。
- ・歌詞や踊りで防災知識を学べるような防災音頭の募集、自分たちで作詞作曲をする等、周知を図る。
- ・ガイドブックのページを指定した防災動画(映画)の作成し、朝日丘の学校で観る。

次回は、各委員は地区や自治区でやっているイベント等を事前に調べてもらい、他市、他地区の事例も踏まえ、防災ガイドブックを活用できることについてより深掘りをしていく。

(終了)